科目名	母性看護学特別研究Ⅱ Research ProjectⅡ in Maternity Nursing	担当教員 (研究室番号)	大平　肇子（104） 渡邊　聡子（102）	教員への連絡方法 (メールアドレス)	

履修年次	2年次 前期	科目区分	専門科目	選択区分	分野必修	単位数(時間)	4(60)	授業形態	特別研究	科目等履修生	否
										遠隔授業	否

科目目的	中間審査での審査内容を反映し、研究計画を練り上げ研究内容の充実を図るとともに、研究倫理審査受審に向け、研究の倫理的妥当性・科学的合理性が確保されるよう研究倫理審査申請書を作成する。研究倫理審査承認後、研究計画に従って自律的に適正に研究活動を遂行し、研究者の基本的責務を全うする姿勢を養う。	
ﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏ・ﾎﾟﾘｼｰ(DP)	主要なDP	５．看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。
	関連するDP	３．地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。
到達目標	１．研究計画の実施に伴う倫理的配慮について検討し、研究倫理審査を受審することができる。 ２．研究内容に応じて研究フィールドの調整を行うことができる。 ３．研究計画に基づき必要なデータを適切に収集することができる。	

成績評価方法(基準)	プレゼンテーション（50%）、研究倫理審査申請に関する書類（40%）、取組み状況（10%）
教科書	特に指定しない。
参考書等	必要時に提示する。
受講者へのメッセージ	研究者としての倫理観を養い、真摯に研究に取り組まれることを期待します。
備考	データ収集活動に先立って本学の研究倫理審査を受審し、「承認」の判定を得ること。

学　習　内　容

【到達目標１について】
・研究計画の実施に際して必要な倫理的配慮について検討し、プレゼンテーションとディスカッションをとおしてその内容を吟味する。
・研究倫理申請にあたり、研究の倫理に関する研修（e-ラーニングICR臨床研究入門等）を受講する。
・本学の研究倫理審査規程および研究倫理審査申請要領に則り、所定の研究倫理審査申請書（依頼書、同意書等の添付書類を含む）を作成し、研究倫理審査会に申請する。
・研究倫理審査会による審査の結果、研究計画の修正等指示された場合は、「承認」の判定が得られるまで研究倫理審査申請書を修正し、再提出する。

【到達目標２について】
・研究内容に応じて、研究協力施設・研究協力者への依頼方法を検討し、主体的に調整を行う。

【到達目標３について】
・研究計画に沿って、必要なデータを適切に収集する。
・研究方法に応じた留意事項を遵守し、研究手法の修得を目指す。